

まことの道〔弥生〕三月

東久邇宮稔彦王妃聡子内親王殿下

四方よものくに

むつみあう世の長閑のどけさを

このあけぼのの

そらにみるかな



神話冊子「みんなの神さま」を無料で差し上げます。詳しくは神社庁HPをご覧ください。直接お電話(045-761-6387)下さい。

家庭祭祀さいしのおすすめ

神様の
大きなお力の
はたらきと
お恵み



人は日々

「みたまのふゆ」を戴き
生かされています。

神様のお恵みと

祖先のご恩に感謝して

神棚に

手を合わせましょう。



神奈川県
神社庁
ウェブサイト

まことの道

三月

ひがしくにのみやなるひこおうひとしこないしんのうでんか
東久邇宮稔彦王妃聡子内親王殿下

よも

四方のくにむつみあう世の長閑のどけさを

このあけぼののそらにみるかな

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



3月の 祝日

●春分の日

春分の日（三月春分）

（自然をたたえ、生物をいつくしむ）

太陽が春分点に達する日を「春分」といい、国民の祝日の一つです。昭和二十三年に公布・施行された国民の祝日に関する法律（祝日法）によって制定されました。

もとは「春季皇霊祭しゅんきこうれいさい」という祝日であり、皇居の皇霊殿こうれいでんでは歴代天皇、皇后、皇族の御霊みたまをまつる春季皇霊祭が行われます。各家庭でも御祖先の恩に感謝しおまつりしましょう。

日にちについては、国立天文台が毎年公表する春分日によって決定されます。